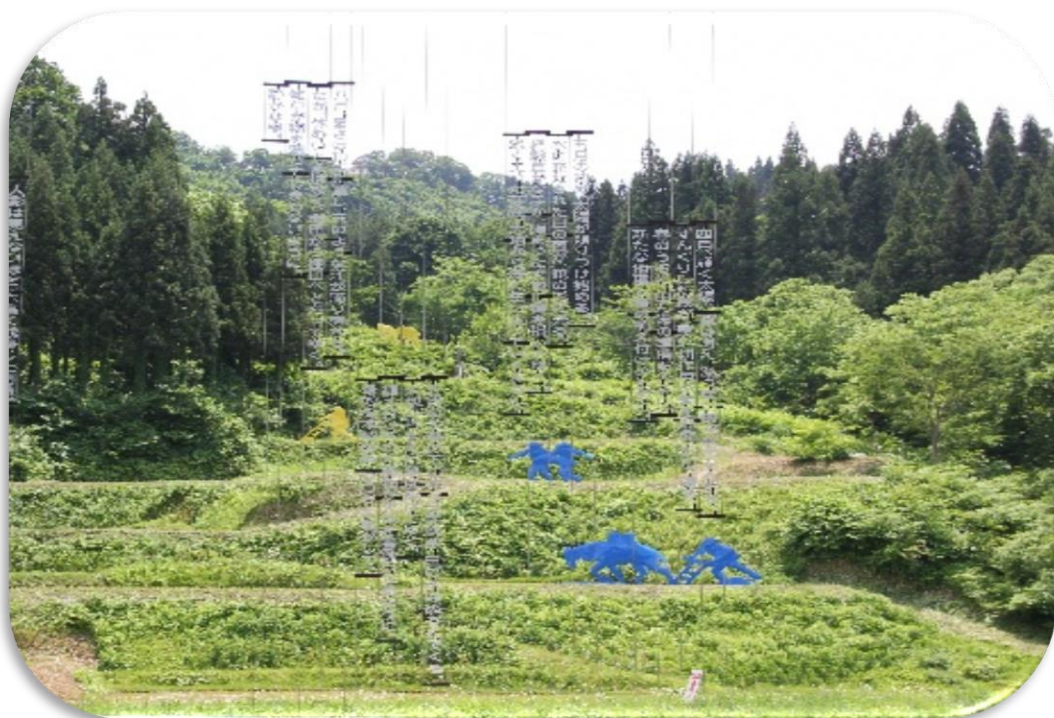




地域概要

本地域は十日町市の西部に位置しており、棚田までは十日町駅から車で約30分。「大地の芸術祭」から派生したプロジェクト「まつだい棚田バンク」を通して、松代の棚田が都市の方々と地域住民の交流の場となっている。



棚田活動

春、夏、秋と季節ごとに農作業イベントを実施。女子サッカーチーム「FC越後妻有」の選手たちも棚田の新たな担い手として活躍している。



稲刈イベントでの集合写真



Photo Nakamura Osamu

FC越後妻有

特産品の紹介

この地域特有の気候や土質で甘味をしっかりと蓄えたコシヒカリ。このコシヒカリから作られた日本酒もおすすめ。



Photo Nakamura Osamu

「大地のお米」



コシヒカリ100%使用の地酒「日本酒」



棚田関係団体の紹介、活動実績

【活動実績】

令和5年5月 田植えイベント
参加者数 224人

令和5年8月 夏イベント
参加者数 40人

令和5年9月 稲刈りイベント
参加者数 215人

令和4年 農林水産省「ディスカバー
農山漁村の宝」第9回選定
スポーツ連携賞 受賞

令和4年 第3回津南町米・食味分析鑑
定コンクール 入選



田植えイベントの様子



夏イベント「里山の夏を楽しむ一日」
里山の生き物観察

今後の目標

農作業イベントや棚田の保全活動を通して里山にたくさんの方が集まり、交流できる場を作っていく。自分で作った物を食べる喜びはもちろん、作物を作る過程で生まれる繋がりやこの里山のすばらしさを知ってもらいたい。

まつだい棚田バンクの拠点となる施設「農舞台」でも「大地の芸術祭」のアート・農・食を堪能できる活動を実施しています。関連情報は下記URLよりご覧ください。
<https://matsudai-nohbutai-fieldmuseum.jp/>



まつだい雪国農耕文化センター「農舞台」



地域概要

ほくほく線まつだい駅から約2.5kmのところに位置する菅刈の棚田。自然豊かな里山で、田んぼに囲まれた集落です。集落内には、ブナ林もあり、棚田スポットや山々を見渡せる景色が魅力的で、地域内外からお散歩や観光で訪れる人も多くいます。



棚田活動

“自然に囲まれて子どもたちとお米作りがしたい”という想いで都心部から移住してきた家族が、田植えから脱穀までなるべく人や自然にやさしい方法でおこなっています。地域内外から田んぼやお米作りに興味のある大人も子どもも安心して田んぼに入れてお米作りの大変さや楽しさを失敗して学ぶ、と言った経験が出来る場を広げていくことを目指しています。



田植えをしていたらタヌキが遊びにきました

特産品の紹介

山菜や季節野菜も豊富で、地元直売所「おやっこ市場」にも出荷しています。ドクダミやヨモギ、スギナなどの日本の代表的な薬草も多様な種類あり、これらを活かそうとする動きや取り扱っているお店もあります。



地元の旬な野菜や山菜が直売所で購入できます

棚田関係団体の紹介、活動実績

【主な活動】

菅刈集落では、集落から行ける国指定重要文化財「松苧神社」までの参道の整備や集落内のブナ林などの保全活動を行っています。

また、菅刈の棚田は、現在個人で田んぼをお借りして活動しています。

今後、関わっている協会などに棚田での活動を報告していくことで仲間が増え、菅刈の棚田が将来につながる輪を広げていけたらと考えています。

- ・ JAMHA（日本メディカルハーブ協会（つなぐ棚田遺産オフィシャルサポーター））

- ・ NACS-J（日本自然保護協会）

- ・ NCAJ（日本キャンプ協会）

など



稲刈りは子どもも参加



稲はさ掛け作業もみんなで行います

今後の目標

日本の先人たちが切り開きつないできた棚田の多面的機能をこの先にもつないでいくために、農業の担い手が高齢化している現状の中で、できることをみんなで考え行動するやさしく楽しい輪を広げていくこと。

菅刈の棚田が、体験や交流の場となり、発展していくことを目指します。



集落内の年中行事



地域概要

都心から2時間半。
日本の原風景と言われる
自然豊かな里山「星峠の
棚田」は、300年以前か
ら開墾された無数の天
水田が広がっています。
自然と暮らしが共生する
この場所には四季折々
の幻想的な風景だけ
ではなく、良質の土と澄ん
だ空気など、普段はなか
なか意識できない大切
なコトがたくさん残され
ており多くの人びとに感
動を与えています。



棚田活動

四季を通じて、全国から多
くの観光客が訪れます。そ
のため集落住民と地元企業、
ボランティアの方々と一緒に
棚田周辺の景観整備を行っ
ています。また秋には、都心
から50名以上の人々が集
まり、稲刈りや稲架がけなど
の収穫体験を行っています。



GWの列をなす観光客



棚田周辺の景観整備と清掃



50名以上の稲刈り体験



集落住民と企業、ボランティアの方々

特産品の紹介

天水田による「星峠の棚田
米」は、ミネラル豊富な雪解
け水と粘土質の強い土壌に
より《甘味》《香り》《ツヤ》に
優れた至高の魚沼産コシヒ
カリとなります。





棚田関係団体の紹介、活動実績

集落住民 **38**人(28戸)

地域おこし協力隊 **1**名

関係企業 **2**社

体験

○株式会社アートフロントギャラリー

まつだい「農舞台」(棚田)

FC越後妻有(棚田)

脱皮する家(アート作品)

○株式会社ひみつ基地設計

星峠の棚田米(棚田)

星峠宿 CHAYA(カフェ)

星峠宿 TREE CAMP(キャンプ施設)

星峠宿 IZUMIYA(シェアオフィス)

天水田稲作
キャンプ

撮影
カフェ
収穫
祭

蛭

米
塞ノ神
盆踊り
アート

今後の目標

星峠の棚田では、集落住民と地域おこし協力隊や企業、ボランティアの方々が棚田の維持・管理を協力して行っています。また、自然豊かな里山の魅力を全国に発信するため、メディアの取材や撮影の受入も多数行っています。棚田の担い手不足は、関係人口増加で解決。棚田の維持管理費不足は、募金や寄付、撮影協力費などで補填。また、天水田稲作「星峠の棚田米」をブランド化することで売上の一部を棚田の維持管理費へ。持続可能な豊かな里山を目指しています。

地域概要

本地域は十日町市の西部、旧松代町にあります。棚田までは、ほくほく線まつだい駅より車で約10分。周りにはブナの本林が多く残る地域です。北側に刈羽黒姫山を望み、この山の天気を見てその日の作業を決めることも。



棚田活動

基本的に棚田は耕作者の管理となっています。また、農家の多くは生産組合に育苗や刈り取り、調整を依頼しています。担い手不足、高齢化のなか耕作放棄地が発生しにくいような体制で農作業を行っています。



コンバインによる稲刈り



草刈り作業

特産品の紹介

「ぶなの森の棚田米」を道の駅「まつだいふる里会館」にて販売。
天水田で作られたコシヒカリ、独特の甘みと粘りが特徴です。
とてもおいしく仕上がっていて、一度食べたらやめられないと多くのリピーターの方から購入いただいています。



ぶなの森の棚田米 3, 600円/5kg

棚田関係団体の紹介、活動実績

【主な活動】

- ・「わかいクラブ」による農業体験（県外より毎回8人程度参加。令和元年までは50～60人の参加実績あり）

春：田植え作業

夏：水田の除草作業、畑での野菜栽培、草取り作業

秋：稲刈り、野菜の収穫作業
栽培方法には、無農薬や低農薬、無化成肥料で行っています。
稲刈り時も水を張ったほ場などもあります。

- ・秋には集落で収穫祭をします。子供から大人まで杵と臼で餅をついて収穫を楽しみます。

- ・また畑で育てた野菜の品評会も開催！
思わず「おおっ！！」と声を上げてしまうような立派な野菜も多数出品されています。



みんなで稲刈り作業



収穫祭での餅つき

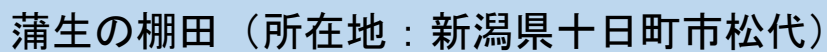
今後の目標

今どこでも問題になっているのが有害鳥獣による被害。特にイノシシによる被害は大きく、耕作意欲を失ってしまうほどです。

安心して田畑を耕作し続けられる環境を作ることが一つの仕事と考えています。



雪解け後の苗代作業

つなぐ棚田遺産
PRシート①

地域概要

ほくほく線まつ
だい駅から車で
10分。越後三山
から昇る朝陽と
雲海で知られる
小さな棚田です。
湧き水、雨水、
雪どけ水に頼る
天水田で、自然
栽培でコシヒカ
リを栽培してい
ます。景観回復
のため、R5年に
耕作放棄地の一
部を復田しまし
た。



棚田活動

除草でエクササイズ、名付けてジョソササイズ！体幹とレーニングにピッタリです。



ジョソササイズ



重機による復田

特産品の紹介

自然栽培天水棚田米魚沼産コシヒカリ「あかとき」です。「あかとき」は夜明け頃を表す「あかつき」の古語。蒲生の棚田に昇る朝陽がロゴです。



「あかとき」 白米5kg 7,128円



農家民宿トロノキハウス



棚田関係団体の紹介、活動実績

蒲生の棚田は耕作者（個人2名とトロノキファーム）が、集落協定、蒲生集落、棚田を守る会と協力して保全しています。

【活動実績】

令和5年3月 復田（4.7反）

https://youtu.be/G7I9tRz_l84?si=t-z0ax8-mibxj0JY

令和5年5月～10月の第1日曜日朝
草刈り等環境整備

令和5年5月 田植え（ロータリーク
ラブ・オブ・シンガ
ポール、Astra Food
Plan）（40人）

令和5年6月 ジョソササイズ
（都内テック企業他、
チーム用賀）（40人）

令和5年10月 稲刈り（Astra Food
Plan 20人）
稲あげ（ワンダー
トランク10人）

令和6年1月 BSN「（続）耕して天に
至る」

<https://youtu.be/2bCglhwA5oc?si=i8EelPwJs4WcZDp2>



シンガポールロータリークラブの田植え



Astra Food Plan田植え

今後の目標

田植え、ジョソササイズ、稲刈りや、復田（フェーズ2）の実施により都市や外国との交流人口を育ててゆきたい。

詳細は、下記URLよりご覧ください。

<https://toronoki.com/>



棚田でヨガ



地域概要

ほくほく線まつだい駅から車で10分。水面に写る山桜と夕陽で知られる棚田です。雪どけの時は年によっては、雪と桜の花を同時に見ることができます。湧き水、雨水、雪どけ水に頼る天水田で、自然栽培でコシヒカリを栽培しています。



棚田活動

イベントは蒲生の棚田を中心に行い、儀明の棚田では、より深く関わりたい人向けに“ガチ”作業の希望者を募集します。



ガチ田植え



ガチ稲刈り

特産品の紹介

自然栽培天水棚田米魚沼産コシヒカリ「儀明の桜」とその米で作るクラフトブロック「コンポジション」



「儀明の桜」白米 5 kg 7,128円



「コンポジション」500ml 4,400円



棚田関係団体の紹介、活動実績

儀明の棚田は(株)トロノキファーム、棚田を守る会、集落協定（蒲生）が協力して保全しています。

【活動実績】

令和3年 どぶろく経済特区を利用し
てどぶろく醸造免許を取得

令和4年10月 Green Point Music撮影
協力

<https://youtu.be/nNU1Jswffal?si=SM4mh4XrHummZbGM>

令和5年2月 BSNまつだい棚田ストーリー「耕して天に至る」

<https://youtu.be/1344FKZUxcU?si=Ky8h8oX5PpqWakC4>

令和5年5月 田植え

令和5年6月 田の草取り

令和5年10月 稲刈り



新潟醸造サミットにブース出展



ガチ稲刈り

今後の目標

ネット、イベント、テレビ、雑誌など様々な媒体を通じて、活動を広く知ってもらえるようにしてゆきたい。



新潟プレミアムサロンにブース出展



地域概要

本地域は北越急行まつだい駅より徒歩10分南側に位置しています。

小荒戸の棚田は、県内外の方や海外の方も多く訪れる農舞台や大地の芸術祭の作品に隣接しています。

松代地域にお越しいただいた際は、ぜひ、本棚田をご覧ください。



棚田活動

・地元小学生や保護者の方との稲刈り作業体験をしています。

・収穫した稲は、はさ掛けを行い自然乾燥させます。

・新米を使った実食体験を毎年行っています。



稲刈り作業



自然乾燥（はさ掛け作業）

特産品の紹介

地元で収穫したお米を使ったおにぎりに舌つづみ！



休憩中・・・

棚田関係団体の紹介、活動実績

【活動実績】

・稲刈り作業、稲運び、はさ掛けの一連作業体験を学生と保護者と共に農業体験を行っています。

新米の実食体験を行っています。

・新宿の専門学生と一緒にかまくらをつくり、かまくら体験を実施。

・学生との田植え体験を実施。



田植え体験



かまくら体験



棚田の草刈り作業

今後の目標

地元の方も学生も農作業を体験する事が無いので保護者とのコミュニケーションを図ること、集落に子供の元気な声を届けるためにも棚田の保全活動を続けている。

大人の方も農作業経験が無い方が多いと思います。稲作体験の場を提供し、少しでも農業に興味をもっていただけるような取り組みをしていきたいと思っています。



棚田を守る精鋭たち